

ワークショップ 3

「内視鏡イノベーションの最前線」 一次世代機器の創生と ICT 連携の近未来像 ー」

司会 炭山 和毅（東京慈恵会医科大学内視鏡医学講座）

森田 圭紀（神戸大学大学院医学系研究科医療創成工学専攻）

消化管内視鏡診療は、光学技術の進歩に加え、工学・情報科学との融合による「インテリジェント化」の時代へと突入している。本ワークショップでは、基礎研究から臨床応用への架け橋となる演題を広く募集する。AI やロボットなどの最先端技術報告に加え、企業との産学連携や、DX/ICT 実装による医療格差の解消など、次世代の消化管内視鏡診療が目指すべき「近未来像」を多角的に議論したい。